

**製品名:** サイトケラチン7 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMM00964

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 51 kDa; Observed MW: 55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KRT7 CK 7; CK-7; ck7; Cytokeratin 7; Cytokeratin-7; Cytokeratin7; D15Wsu77e; K2C7;
別名	K2C7_HUMAN; K7; Keratin 55k type ii cytoskeletal; Keratin 7; Keratin simple epithelial type 1 k7; Keratin type II cytoskeletal 7
遺伝子 ID	3855
SwissProt ID	P08729
免疫原	ヒトサイトケラチン7の合成ペプチド

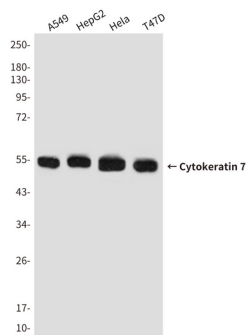
**背景**

K7はII型細胞骨格ケラチンです。ケラチンは上皮細胞の構造的完全性を担う中間径フィラメントタンパク質であり、サイトケラチンと毛髪ケラチンに分類されます。ケラチンの特定の部位におけるリン酸化は、ケラチンの組織化、集合ダイナミクス、そしてシグナル伝達分子との相互作用に影響を与えます。特に、内臓の空洞を内張りする単純上皮、腺管、血管に発現しています。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



ケラチン 7(C末端)抗体を使用した、A549、HepG2、Hela、および T47D 溶解物中のケラチン 7(C末端)のウエスタンブロット分析。